

介護福祉Ⅱ

単位数	2単位	対象学年	3学年	対象コース・クラス	福祉進学コース
使用教科書			副教材等	福祉住環境コーディネーター検定試験3級公式テキスト 福祉住環境コーディネーター3級速習レッスン&問題集	

1. 学習の到達目標

- ・高齢者や障害者が安心して快適に自立して住むことができる「福祉住環境」の整備が必要とされている中、身体機能や生活状況を十分に考慮し、これらに配慮した住宅改修の検討や、福祉用具等の利用についてのアドバイスなどを行う「福祉住環境コーディネーター」の業務について理解する。
- ・福祉と住環境の関連分野の基礎的な知識について、その理解度を確認するため、福祉住環境コーディネーター検定試験3級の合格をめざす。

2. 到達目標に向けての具体的な取り組み

- ・福祉住環境コーディネーター検定試験3級公式テキストを使用し、「福祉住環境コーディネーター」の業務を理解する。
- ・福祉住環境コーディネーター検定試験3級の過去問を利用して、学習した内容を復習し理解度を確認する。

3. 学習上のメッセージ

すべての人が安全・安心・快適に生活できる住環境をつくるために、福祉と住環境について学習しましょう。

4. 評価の観点・方法（年間の評定）

評価は次の4つの観点から行う。



関心・意欲・態度	・授業に集中している。
思考・判断・表現	・実際の住環境と照らし合わせ、改修の必要性の有無や内容について考え、発言することができる。
技能・表現	・ノートやプリントがわかりやすく整理されている。
知識・理解	・日本の住環境の現状と問題点と、具体的な改善方法について理解している。

1. 毎学期の定期試験（7割）
2. 出席状況・授業態度・提出物等（3割）

5. 学習内容と評価について

単元名	使用教科書項目	指導内容と評価のポイント
第1章 暮らしやすい生活環境を めざして	1 少子高齢社会の現状 2 地域・社会の取り組み 3 日本の住環境の問題点 4 福祉住環境の調整役 5 介護保険制度（1） 6 介護保険制度（2） 7 介護保険制度（3） 8 障害者総合支援法（1） 9 障害者総合支援法（2）	<ul style="list-style-type: none"> 福祉住環境コーディネーターの役割を理解する。 少子高齢化や在宅介護の現状を認識する。 高齢者や障害者、その家族の「自立支援」をするための概念や視点を理解する。 日本の住環境の問題点を認識する。 介護保険制度について理解する。 障害者総合支援法について理解する。
第2章 自立生活を支援する 制度と方策	10 老化と自立生活（1） 11 老化と自立生活（2） 12 障害者の自立の手段	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者と障害者の身体状況を認識し、安全で快適に生活するための住環境について考える。
第3章 ユニバーサルデザイン 共用品と福祉用具	13 バリアフリーとユニバーサルデザイン（1） 14 バリアフリーとユニバーサルデザイン（2） 15 共用品とは（1） 16 共用品とは（2） 17 福祉用具とは 18 移動用福祉用具（1） 19 移動用福祉用具（2） 20 起居・就寝用具 21 排泄・入浴・その他	<ul style="list-style-type: none"> バリアフリー、ユニバーサルデザインの考え方や違いを理解する。 共用品、福祉用具の種類や使用方法を理解する。
第4章 安全。安心。快適な 住まいづくり	22 住宅整備 基本技術（1） 23 住宅整備 基本技術（2） 24 住宅整備 基本技術（3） 25 住宅整備 基本技術（4） 26 住宅整備 基本技術（5） 27 住まいの整備（1） 28 住まいの整備（2） 29 住まいの整備（3） 30 住まいの整備（4） 31 住まいの整備（5） 32 住まいの整備（6） 33 住まいの整備（7）	<ul style="list-style-type: none"> 玄関や居間、廊下、浴室など住環境における具体的な改修方法について学習する。（スロープ、手すり、介護スペースなど）
第5章 安心して暮らせる まちづくり	34 ライフスタイルの多様化 35 高齢期の暮らし方 36 豊かな生活のために（1） 37 豊かな生活のために（2） 38 人にやさしいまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> 高齢になっても、住み慣れた自宅や地域で、自立した生活を安心して送れるようなまちづくりについて考える。

		4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下			
学習の手引き シラバス説明																																					
第1章 暮らしやすい 生活環境をめざして	1 少子高齢社会の現状				↑																																
	2 地域・社会の取り組み				↑																																
	3 日本の住環境の問題点				↑																																
	4 福祉住環境コーディネーターとは				↑																																
	5 介護保険制度（1）				↓																																
	6 介護保険制度（2）				↓																																
	7 介護保険制度（3）				↓																																
	8 障害者総合支援法（1）				↓																																
	9 障害者総合支援法（2）				↓																																
第2章 健康と自立をめざして	10 老化と自立生活（1）																																				
	11 老化と自立生活（2）																																				
	12 障害者の自立の手段																																				
第3章 バリアフリーとユニ バーサルデザイン	13 バリアフリーとユニバーサルデザイン（1）																																				
	14 バリアフリーとユニバーサルデザイン（2）																																				
	15 共用品とは（1）																																				
	16 共用品とは（2）																																				
	17 福祉用具とは																																				
	18 移動用福祉用具（1）																																				
	19 移動用福祉用具（2）																																				
	20 起居・就寝用具																																				
	21 排泄・入浴・その他																																				
第4章 安全。安心。快適な 住まい	22 住宅整備 基本技術（1）																																				
	23 住宅整備 基本技術（2）																																				
	24 住宅整備 基本技術（3）																																				
	25 住宅整備 基本技術（4）																																				
	26 住宅整備 基本技術（5）																																				
	27 住まいの整備（1）																																				
	28 住まいの整備（2）																																				
	29 住まいの整備（3）																																				
	30 住まいの整備（4）																																				
	31 住まいの整備（5）																																				
	32 住まいの整備（6）																																				
	33 住まいの整備（7）																																				
第5章 安心して暮らせる まちづくり	34 ライフスタイルの多様化																																				
	35 高齢期の暮らし方																																				
	36 豊かな生活のために（1）																																				
	37 豊かな生活のために（2）																																				
	38 人にやさしいまちづくり																																				
まとめ（安心安全な住環境を考える）																																					

凡例  授業計画  試験範囲	行事等	中間試験	期末試験	中間試験	期末試験	卒業試験